



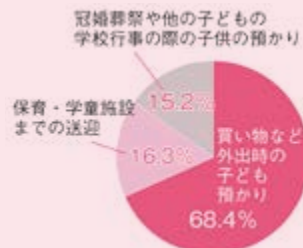
依頼会員

ファミサポを利用してみよう！

■ 利用料金

曜日・時間	利用料金 (1 時間当たり)	
	宇土市民	宇土市外
月～金曜日 (祝日をのぞく) 午前 7 時～午後 8 時	300 円	600 円
上記以外の時間・土日・祝	350 円	700 円

ファミサポの利用は、保護者の通院や勉強、習い事や買い物時の預かりをはじめ、保育・学童施設への送り迎えをなどの場面で子育て家庭を支えています。



1 依頼会員の登録

事前に入会の説明を受けて、必要書類を提出すると登録完了となります。登録完了後に援助活動を依頼できるようになります。
【会員登録料】無料
【登録できる人】
・宇土市に居住、または勤務している人
・おおむね生後3か月から小学3年生までの子どもを養育している保護者

2 事前打ち合わせ

【初回】
依頼会員(子ども同伴)と協力会員とアドバイザーとで、事前打ち合わせを行います。
【2回目以降】
活動前日に、依頼会員は協力会員に電話で事前打ち合わせを行います。(依頼時間や援助内容の確認、子どもの体調、準備物などを伝えてください。)

3 援助活動

協力会員は、依頼内容に沿った援助活動を行います。預かりの場合は、協力会員の自宅やファミリーサポートセンター内など、子どもの安全が確保できる施設で行うことができます。

4 お迎え・利用料金の支払い

援助活動終了後、依頼会員は、利用料金を直接、協力会員に支払います。

利用者の声

非常時も仕事復帰も応援してくれる場所



江川 かおりさん すずちゃん(9か月)

2人目を出産後、体調を崩してしまい、3歳の長男を保育園への送り迎えができなくなりました。急遽ファミリーサポートセンターに相談したのですが、金曜日に相談して、月曜日に対応してただけで、ファミサポの対応力に驚きました。また、当時3歳の長男はいいや期真っ最中で預けるのが不安でしたが、初日からぐずらずに先生(協力会員)の車に乗って保育園に行ってくれたので、とても安心しました。

最近、仕事復帰に向けて体を絞りたいと思い、ジムに行く1時間の間、下の子を預かってもらっています。下の子は家でもあまり寝ないのですが、迎えに来た時に寝ていたので、子どもにとっても安心できる場所なんだと、とても頼もしく思います。

安心して子どもを預け、落ち着いて買い物を

最近、子どもが歩いて動き回るようになったので、目が離れなくなり、ちょっと買い物に行きたいなど用事がある時に、子どもと一緒に行動するのが大変になってきました。そこで、買い物に行ったり、用事を済ませたりするためにファミサポを利用しています。

ファミサポは、一度顔合わせや打ち合わせを済ませて、アドバイザーさんが先生(協力会員)を紹介してくれるので、安心して預けることができます。私は、両親が近くにおらず、すぐに預けるのが難しいので、ファミサポはとても頼りになる場所です。



濱田 知寿子さん 愛丞ちゃん(1歳11か月)



地域での子育てを応援します うとのファミサポ

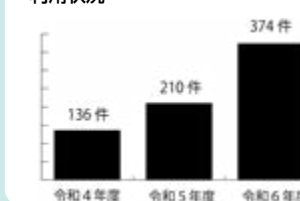
ファミリーサポートセンター事業は、「お子さんのお預かりや送迎などの援助を受けたい人(依頼会員)」と「その援助を行いたい人(協力会員)」が会員となり、地域で相互援助活動を行う事業です。

事業の始まった背景には、時代の流れによって夫婦共働きや核家族が増加し、周囲から育児をサポートしてもらうニーズが高まったことが挙げられます。本市においても、一世帯当たりの人数は一貫して減少傾向にあり、いわゆる核家族化が進んでいる状況で、下のグラフのとおりファミリーサポートセンター事業の利用件数は年々増えてきています。

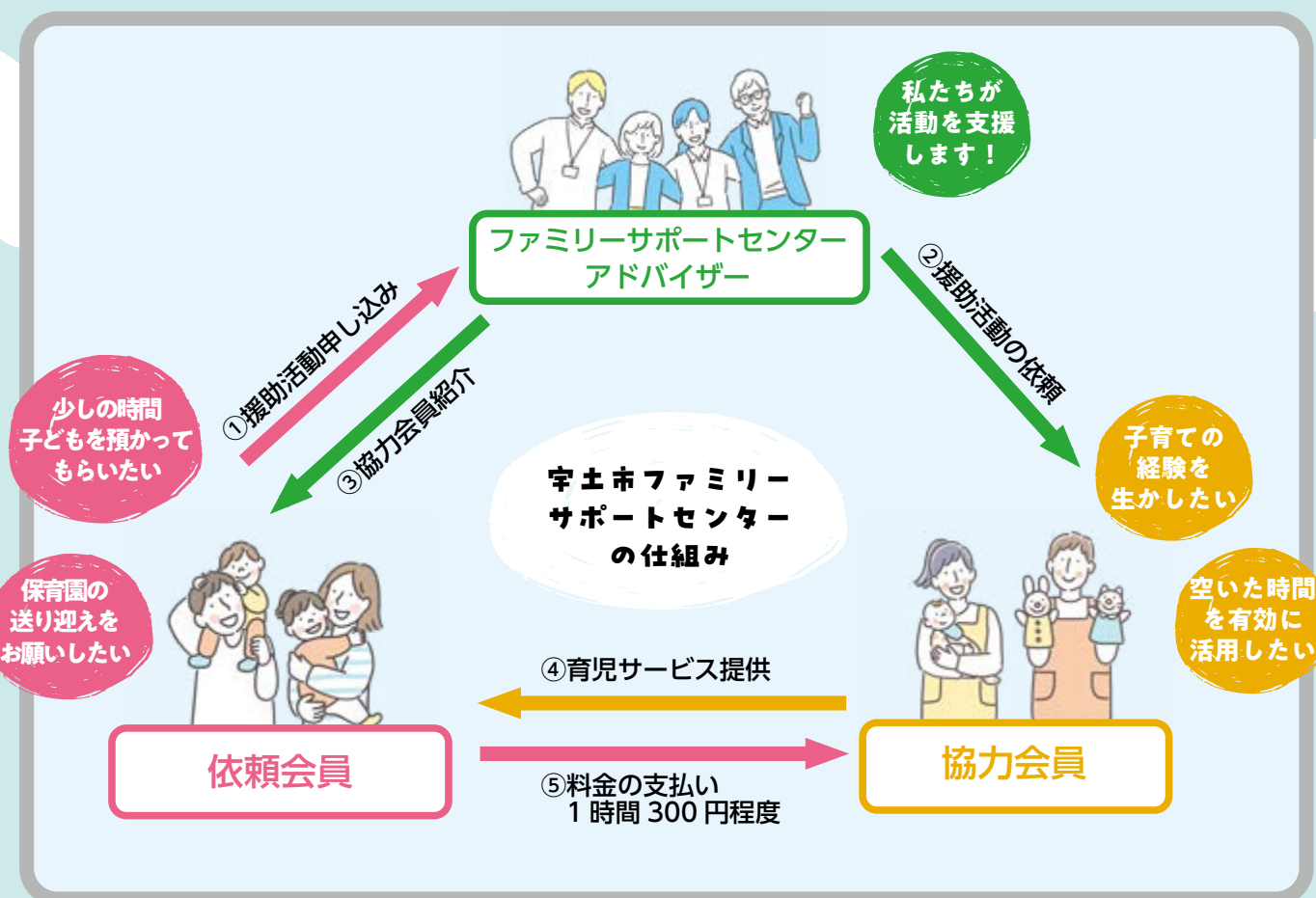
活動としては、買い物や病院受診、授業参観、リフレッシュなどの際の子ども預かりや、保育施設などへの送迎など様々な場面です。

依頼会員と協力会員の相互援助活動を通して、子育ての負担を少しでも減らし地域の中で安心して子育てできることを目指しています。

ファミリーサポートセンター
利用状況



宇土市ファミリーサポートセンター 児童センター2階(北段原町27-2)



インタビュー interview



ファミリーサポートセンター 協力会員
志村 真弓さん すばるちゃん (利用者)

困っているお母さん達の手助けと私の生きがい。そんな輪をもっと広げたい

私が協力会員になってから1年8か月が経ちました。その間に21人のお子さんのお世話をさせていただきました。1回だけの活動もありますが、定期的に何度も利用していただくこともあります。

初めは泣いていたお子さんが泣かずに遊べるようになったり、首が座ったばかりの赤ちゃんが寝返りをしてハイハイできるようになったりと、お子さんの成長を間近に感じられ、とてもやりがいを感じられます。

ファミサポのスタッフの方が補助して下さいますのでスムーズにお世話が出来ますし、1人でやらなくてはという不安もありません。活動が重なると、他の協力会員さんとのお喋りができ、それも楽しみの1つになっています。ちょっと困っているお母さん達の手助けとなり、自分たちも生きがいとなる。そんなファミサポの輪がもっと広がってほしいと思います。

1人じゃない、みんなで子育てできる場所がある

私は、ファミサポの協力会員になる前は、保育士として働いていました。仕事を辞める前から、地域のお母さんたちのお手伝いをしたいと、ファミサポの協力会員になることを心に決めていました。

預かる子どもは、それぞれに個性があり、成長を見るのが一番の楽しみです。預かる時間も限られていますので、依頼会員さんと相談しながらその子にあった遊びや安全を一番に心がけて預かっています。

家で子どもと二人きりの人や子育てで困っていることがあったら、遠慮なく利用していただきたいです。ファミサポの他にも支援センターなど子育てに関する施設を紹介したり、いろんなところにお付き合いを広げることができると思います。1人で子育てしているお母さん達に、みんなで育てるための場所があるということが伝われば嬉しいです。



ファミリーサポートセンター 協力会員 和田 尚子さん

ファミサポ利用 Q&A

協力会員

子どもを預かる時は保険に加入しますか

万が一のケガや事故に備えて、ファミリーサポートセンターで一括して「サービス会員傷害保険」「賠償責任保険」「依頼子ども障害保険」「研修・会合傷害保険」「移動サービス専用自動車保険」の5つに保険に加入します。保険料は宇土市が負担します。

依頼会員

子どもを知らない人に預けるのが心配です

大事なお子様をお預かりするため、必ず顔を合わせて30分程度普段のお子さんのご様子や気を付けて欲しい点などを打ち合わせします。

協力会員・依頼会員

子どもはどこで預かりますか

子どもを預かる場合は、ファミリーサポートセンター内や協力会員の自宅などの子どもの安全が確保できる施設で行います。預かり場所は、事前に協力会員と依頼会員が打ち合わせをして決めます。



協力会員

協力会員になるには

サポート会員になるための資格は不要ですが、子育てに関する知識を身に付けるために、子どもの発達や安全に関する約10時間の講習会を受講します。

「子どもが成長して、空いている時間を有効的に使いたい」「子育ての経験を生かしたい」「子育てしている人の援助をしたい」など、地域で暮らす子育て中のパパ、ママを応援して下さる人の申し込みをお待ちしています。

協力会員の条件

- ・子育てのお手伝いができる人
- ・宇土市内在住で20歳以上の人
- ・自宅や施設で子どもを預かることができる人
- ・協力会員養成講座を受講した人

1 協力会員養成講座の申し込み

8月27日(水)～29日(金)に実施される養成講座の受講の申し込みを行ってください。

【対象者】宇土市内在住の20歳以上の人で、自宅や施設で子どもを預かることができる人

【募集期限】8月15日(金)

【申込方法】下記QRコードまたは電話で申し込みください。☎(22)1111(内線818)



申し込みはこちらから



2 協力会員養成講座の受講

協力会員になるには、協力会員養成講座を受けて、援助活動に必要な知識などの習得することが必要になります。資格の取得状況によっては、該当講座について免除が可能です。

日時(場所)	内容
8月27日(水) 8時30分～正午 (宇土市役所1階会議室1)	・身体の発育と子どもの世話 ・児童虐待と里親について ・保育の心と子どもの遊び
8月28日(木) 8時50分～12時35分 (宇土市役所1階会議室1)	・心の発達とその問題 ・障がいのある子どもへの理解 ・子どもの病気と健康管理
8月29日(金) 8時50分～12時25分 (宇土市役所別館和室)	・子どもの応急手当 ・子どもの栄養と食生活 ・業務内容について



3 協力会員の登録(無料) ファミサポからの依頼

協力会員養成講座を受講後、会員の登録をします。依頼会員からの申し込みに基づき、ファミサポが協力会員に援助活動を依頼します。お互いの都合が合えばマッチングします。



4 顔合わせ→援助活動→利用料金受け取り

初回は、依頼会員(子ども同伴)と協力会員とアドバイザーとで直接会い、事前打ち合わせを行います。

保育施設などへの送迎が可能な協力会員に依頼があった場合は、アドバイザー同行の上で協力会員を保育施設などへ紹介します。また、自宅預かりの場合は、協力会員の自宅をアドバイザーが確認します。

2回目以降は、活動前日に、依頼会員から協力会員に電話で事前打ち合わせを行います。

協力会員は、依頼内容に沿った援助活動を行います。援助活動終了後、協力会員は、依頼会員から直接利用料金を受け取ります。